

# 第3次名寄市総合計画策定に向けた市民アンケートの実施について

【調査概要】

資料 2 - 4

目的	<p>第3次総合計画の策定にあたって、多くの市民の皆さまの参画により計画づくりを進めたいきたいと考えておる、計画策定にあたって、愛着度や各施策の満足度、<b>幸福度</b>について意見をいただくため<u>2つのアンケート調査</u>を行う。</p> <p><u>①愛着度・施策満足度に関するアンケート</u></p> <p><u>②幸福度に関するアンケート</u></p> <p>の<u>2つの回答フォーム</u>にて、<u>同時期</u>に実施。</p>
実施方法	<p><b>【回答方法】</b></p> <p>①インターネットから回答フォームによる回答</p> <p>②紙媒体による回答</p> <p>(市内公共施設に調査票一式を配置・希望者に送付)</p> <p><b>【周知方法】</b></p> <p>①市広報11月号別冊での周知 (2次総計の検証・3次総計策定の考え方や市の現状について)</p> <p>②市公式LINEでの通知</p> <p>③市公式ホームページ</p> <p>④市内公共施設・店舗等でのチラシ掲示</p> <p>⑤市公式YouTubeチャンネルでのメッセージ動画公開</p>
調査期間	令和7年11月1日(土)～11月20日(木)
その他	回答者にYoroca行政ポイントを各50ポイント付与(1カードあたり1回) 合計100ポイント

# 第3次名寄市総合計画策定に向けた市民アンケートの実施について

## 【過去のアンケート調査】

	2次総合計画	2次総計 中期基本計画	2次総計 後期基本計画	【参考】公共交通に 関するアンケート
実施年	平成27年11月	平成30年3月	令和3年11月	<u>令和6年7月</u>
範囲	全戸	無作為抽出 2,000件	全戸	全市民
実施手法	広報別冊での 全戸配布	各年代の割合に応じて 抽出送付	広報別冊での 全戸配布	各媒体での周知 紙・Web回答
回答手法	紙のみ	紙のみ	紙・Web	紙・Web
回答数	584件	630件	1,002件 (紙140件、Web862 件)	<u>1,844件</u> <u>(紙85件、</u> <u>Web1,759件)</u>
その他	全市民が回答できる	抽出のため回答率が良い	若い世代の回答割合が 増加	<u>行政ポイント</u> <u>50P付与</u>

## 【年代別回答数】

	回答件数	回答割合
19歳以下	56	3%
20代	149	8%
30代	209	11%
40代	351	19%
50代	406	22%
60代	340	18%
70代以上	333	18%

各年代においてWebでの回答が増えてきていることから、  
web回答+紙での提出希望者には随時対応する事で実施  
したい。

- ・ 広報11月号別冊にて、2次総計の検証および3次総計に向けての考え方や市の現状について周知（12P程度）し、Web回答へ誘導する。
- ・ 紙での回答希望者については、公共施設での配布や郵送などで対応する。

# 第3次名寄市総合計画策定に向けた市民アンケートの実施について

## 【アンケート①、②内容 ※詳細別紙参照】

アンケート①設問 (選択式17問、記述式5問、計22問)	対象	質問の目的
愛着度・定住調査 (8問)	全て	名寄市に愛着を持っているか、住み続けたいと思っているか、増加する社会減がどのような要因で起きているかを把握する
結婚・出産調査 (分岐5問)	市民 中学生 高校生 大学生	結婚・出産による人口推移の影響を把握する
施策満足度・重要度調査 (5問 (66項目、1記述))	市民	第2次計画より新設し、中期計画・後期計画策定時もこの内容で実施。第2次計画と比較できる様、引き続き同様の項目で実施。満足度と比較して、今後のまちづくりにおいて、重要度が高いもの、優先して取り組むものなどを聞き取る
まちの強みやまちを表す ワードやあり方の調査 (記述4問)	全て	まちづくりの基本となる考え方や理念についての検討にあたり、自由記述で聞き取る
アンケート②設問 (選択式17問、記述式1問、計18問)	対象	質問の趣旨
幸福度調査 (18問 (62項目、1記述))	市民	「暮らしやすさ」と「幸福感 (Well-being)」を「地域幸福度 (Well-Being)指標」として数値化・可視化することで、自治体の個性や客観と主観データの両方を活用し、まちづくりのEBPM・ワイスペンドィングに役立てる

(案)

## 名寄市まちづくり市民アンケート 調査ご協力のお願い

名寄市のまちづくりのため、皆様のご意見をお聞かせください！

日頃から市政に格別のご理解、ご協力をいただき感謝いたします。

名寄市では、平成29年度から「名寄市総合計画（第2次）」に基づきまちづくりを進めていますが、「名寄市総合計画（第2次）」は令和8年度末に終了するため、「名寄市総合計画（第3次）」（令和9年度～令和16年度）の策定に向けて取り組んでいます。

名寄市の現状や問題点、将来の方向性について、行政と市民がともに考え、一体となって新しい“まちづくり計画”をつくりていきたいと考え、市民の皆様のご意見をお寄せいただきたい、アンケート調査を実施することとしましたので、ご協力をお願いいたします。

なお、ご回答内容につきましては、個人を特定することはなく統計的に処理いたしますので、回答いただきました皆様にご迷惑をお掛けするようなことは一切ございません。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月

名寄市長 加藤 剛士

パソコンやスマートフォン、タブレットを使用してご回答ください。

右の二次元コードを読み取って回答フォームへアクセスし、設問に沿って順番にご回答ください。

※回答を中断する場合は、そのまま画面を閉じてください。再度回答フォームへアクセスすると、続きから回答できます。

※一度回答を送信すると、その後修正はできません。

※以下のURLをブラウザのアドレスバーに入力しても回答できます。

<https://XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX>

二次元  
コード

回答期限：11月20日（木）まで

# (案)

## 《ご記入にあたってのお願い》

### 1. アンケートの対象者

■このアンケートは、名寄市に住所をお持ちの全世帯を対象に協力をお願いしています。

### 2. 回答方法

■選択式の設問は、あてはまる番号を○で囲んでください。

各設問文に（1つに○印）、（3つまで○印）などと指定しておりますので、それにしたがってご回答ください。

■記述式の設問は、お考えを簡単にまとめ、回答欄にご記入ください。

■アンケートにご回答いただいた方へ、行政ポイントを50ポイント付与いたします。ポイント付与を希望する場合は、ご自身の名寄市電子地域通貨「Yoroca」のカード番号を下記欄に記入してください。なお、ポイントは12月中を目途に付与する予定です。（1カードあたり1回の付与となります）

カード番号（16桁）

### 3. お問い合わせ先

名寄市役所 総合政策部 総合政策室 総合政策課

電話：01654-3-2111（内線3313）

あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目にあてはまる番号を選んでください。  
(それぞれ1つに○印)

(1) あなたの性別	1. 男性 2. 女性	3. 答えたくない
(2) あなたの年齢 ※令和7年9月1日現在	1. 19歳以下 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳 5. 50~59歳	6. 60~69歳 7. 70~79歳 8. 80~89歳 9. 90歳以上
(3) あなたの居住地区	1. 名寄地区 2. 風連地区	3. 智恵文地区
(4) あなたの名寄市での 通算居住年数	1. 5年末満 2. 5~14年	3. 15~29年 4. 30年以上
(5) 配偶者の有無	1. 未婚 2. 配偶者あり	3. 離別・死別
(6) 世帯構成	1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 2世代世帯(自分が親)	4. 2世代世帯(自分が子) 5. 3世代世帯 6. その他 ( )

名寄市への愛着度と定住意向などについておたずねします。

問2 あなたが生まれた場所（病院や出産のための里帰り先ではなく、当時、親が普段住んでいた所）を教えてください。  
(1つに○印)

1. 名寄市内
2. 北海道内の他の市町村（市町村名：）
3. 他の都府県（都府県名：）
4. 国外

問3 あなたが、名寄市に住むようになったきっかけは何ですか。あてはまるきっかけを1つ選んでください。  
(それぞれ数字を記入)

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 生まれたときから住んでいる | 11. 親との同居     |
| 2. 入学・進学         | 12. 親との近居     |
| 3. 就職            | 13. 子との同居     |
| 4. 転職            | 14. 子との近居     |
| 5. 転勤            | 15. 家族の移動に伴って |
| 6. 家業継承          | 16. 結婚        |
| 7. 定年退職          | 17. 離婚        |
| 8. 住宅事情          | 18. 子育て環境上の理由 |
| 9. 生活環境上の理由      | 19. 健康上の理由    |
| 10. 通勤通学の利便性     | 20. その他( )    |

問4 あなたは、名寄市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。  
(1つに○印)

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. とても愛着を感じている      | 4. あまり愛着を感じていない |
| 2. どちらかといえば愛着を感じている | 5. 愛着を感じていない    |
| 3. どちらともいえない        |                 |

問5 名寄市は住みやすいと感じますか。  
(1つに○印)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい         |
| 3. どちらともいえない     |                  |

問6 あなたは、これからも名寄市に住み続けたいと思いますか。  
(1つに○印)

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| 1. 住み続けたい                    |  |
| 2. できれば道内その他市町村へ移りたい(市町村名: ) |  |
| 3. できれば道外へ移りたい(都府県名: )       |  |
| 4. よくわからない                   |  |

問6で「1. 住み続けたい」に○をつけた方におたずねします。

問6-1 住み続けたいと思う理由を3つまでご回答ください。 (3つまで○印)

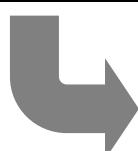
- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 自然に恵まれている               | 7. 教育環境が充実している           |
| 2. 人がやさしく親切                | 8. 介護・福祉が充実している          |
| 3. 住み慣れた場所だから              | 9. 医療施設(市内の病院や診療所)に通いやすい |
| 4. 家族が住んでいる                | 10. 冬季スポーツが充実している        |
| 5. 職場がある(近い)               | 11. その他                  |
| 6. 住宅環境(持ち家を含む)が充<br>実している | (具体的に : )                |

問6で「2」または「3」(移転するつもり)に○をつけた方におたずねします。

問6-2 移転したいと思う主な理由は何ですか。（それぞれ数字を記入）

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 仕事が少ない       | 7. 娯楽や余暇の場が少ない   |
| 2. 交通が不便        | 8. 進学など教育上の問題がある |
| 3. 買い物が不便       | 9. 公共料金が高い       |
| 4. 医療・福祉面に不安がある | 10. 仕事の都合で       |
| 5. 子育てがしにくい     | 11. 冬は寒くて、雪が多い   |
| 6. 人間関係がよくない    | 12. その他          |

(具体的に : )



優先度が高い順に該当する番号を記入してください)。

優先度1		優先度2		優先度3	
------	--	------	--	------	--

問7 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。 (1つに○印)

A horizontal scale representing a range from 10 to 0. The scale is marked with integers from 10 to 0. At the left end (value 10), there is a box containing the Japanese text "とても幸せ" (tōtemo shiawase). At the right end (value 0), there is another box containing the Japanese text "とても不幸" (tōtemo shiawase). A double-headed arrow is positioned between the two boxes, indicating a continuous range between the two extremes.

問8 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

(1つに〇印)

← →

とても満足										とても不満足
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0

配偶者のいる方に結婚・子育てについておたずねします。

問9～問11-1は配偶者のいる方（問1（5）で「2」と回答した方）のみご回答ください。

問9 現在のお子さん的人数をご回答ください。

（1つに○印）

1. 0人

4. 3人

7. 6人

2. 1人

5. 4人

8. 7人

3. 2人

6. 5人

9. 8人以上

問10 今いるお子さんに加えて、今後持つ予定のお子さん的人数をご回答ください。

（1つに○印）

1. 0人

4. 3人

7. 6人

2. 1人

5. 4人

8. 7人

3. 2人

6. 5人

9. 8人以上

問11 あなたにとって理想的なお子さん的人数は何人ですか。

（1つに○印）

1. 0人

4. 3人

7. 6人

2. 1人

5. 4人

8. 7人

3. 2人

6. 5人

9. 8人以上

最終的に持つつもりのお子さんの数（問9+問10）が理想的なお子さんの数（問11）よりも少ない方にうかがいます。

問11-1 持つつもりのお子さんの数が理想的なお子さんの数より少ないとし  
てあてはまるものを最も重要な順に3つまでご回答ください。

（それぞれ数字を記入）

1. 子育てや教育にかかる費用など経済的な理由から
2. 住宅の広さが不十分だから
3. 仕事上の理由から
4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから
5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
6. 年齢的な理由から
7. 育児の心理的肉体的負担が大きいから
8. 健康上の理由から
9. 子どもが欲しいけれども授からないから
10. 配偶者が家事育児に協力的でないから
11. 配偶者が望まないから
12. 末子が夫（男性の場合はご自分）の定年退職までに成人してほしいから
13. その他（ ）

重要度が高い順に該当する番号を記入してください。



重要度1		需要度2		需要度3	
------	--	------	--	------	--

## 現在独身の方に結婚・子育てについておたずねします。

問12～13-4は現在独身の方（問1（5）で「1」「3」と回答した方）のみご回答ください。

問12 あなたが現在独身でいる理由は何ですか。最も重要な理由の順に3つまでご回答ください（すでに結婚が決まっている場合は13に○を付けてください）。

（それぞれ数字を記入）

1. 結婚するにはまだ若すぎるから
2. 結婚する必要性をまだ感じないから
3. 今は仕事（または学業）にうちこみたいから
4. 今は趣味や娯楽を楽しみたいから
5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
6. 適当な相手にまだめぐり会わないので
7. 异性と関わることが苦手だから
8. 挙式の費用など、結婚するための資金が足りないから
9. 結婚後の生活を維持していくための資金が足りないから
10. 結婚生活のための住居のメドがたたないから
11. 親や周囲が結婚に同意しないから
12. その他 ( )
13. すでに結婚が決まっている



重要度が高い順に該当する番号を記入してください。

重要度 1		需要度 2		需要度 3	
-------	--	-------	--	-------	--

問13 自分の今後を考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどれですか。

（1つに○印）

1. いずれ結婚するつもり
2. 一生結婚するつもりはない
3. 現時点ではわからない

問13で「1. いずれ結婚するつもり」と回答した方におたずねします。

問13-1 何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。

[ ] 歳

問13で「1. いずれ結婚するつもり」または「3. 現時点ではわからない」と回答した方におたずねします。

問13-2 あなたは結婚相手との出会いはどのようなものがいいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 学校での出会い          | 7. マッチングアプリでの出会い      |
| 2. 職場（アルバイト含む）での出会い | 8. 婚活パーティでの出会い        |
| 3. 幼馴染・隣人関係         | 9. 結婚相談所の紹介           |
| 4. 友人・知人からの紹介       | 10. 自治体が主催するイベントでの出会い |
| 5. 家族・親族からの紹介       | 11. お見合い              |
| 6. 共通の趣味の場での出会い     | 12. その他（ ）            |

問13で「2. 一生結婚するつもりはない」と回答した方におたずねします。

問13-3 一生結婚するつもりはない理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○印)

- |                      |
|----------------------|
| 1. 結婚にメリットを感じないから    |
| 2. ひとりで生活したいから       |
| 3. 人と関わりたくないから       |
| 4. 自分に時間を使いたいから      |
| 5. 自分にお金を使いたいから      |
| 6. 結婚している自分が想像つかないから |
| 7. 相手の親との関わりが面倒だから   |
| 8. その他（ ）            |

問13で「1. いずれ結婚するつもり」または「3. 現時点ではわからない」と回答した方におたずねします。

問13-4 子どもは何人くらい欲しいですか。

(1つに○印)

- |             |
|-------------|
| 1. 1人       |
| 2. 2人       |
| 3. 3人       |
| 4. 4人       |
| 5. 5人以上     |
| 6. こどもはいらない |

## 市が進める施策の満足度と今後の重要度についておたずねします。

**問14** 名寄市では、これまで名寄市総合計画（第2次）に基づき、下記の重点プロジェクトを推進してきました。

あなたは、下記の重点プロジェクトについて、現在どの程度満足していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号を選んでください。

項 目	評 価	現在の満足度				
		満 足	や や 満 足	ど ち う と も い え な い	や や 不 満	不 満
<b>①経済元気化プロジェクト</b> 地域経済の好循環を図り、まちに元気を生み出すため、新たな産業の創出や地域ブランドの確立を促進し、雇用の場・人材の確保、事業継承の取組支援などに努めるとともに、交流・関係人口の拡大に向け、移住・交流の推進に取り組みます。また、地域経済の好循環に向けて、民間と協働で「地域通貨」事業を推進します。 【これまで進めてきた主な取組】 ○企業立地促進事業の実施（助成や課税免除などにより企業立地を促進） ○住宅改修等推進事業の実施 （住宅改修費用の一部助成による地域経済の活性化） ○農業の担い手育成支援事業の実施 （新規参入者への支援や必要設備の取得助成、農家所得向上のための取組支援） ○名寄市電子地域通貨「Yoroca」事業の開始	5	4	3	2	1	
<b>②安心子育てプロジェクト</b> 安心して子どもを産み育てることができる環境を充実させるために、子育てと仕事の両立支援や子育て家庭への支援などを行ない、少子化対策・人口減少対策の強化に取り組みます。 【これまで進めてきた主な取組】 ○こどもの遊び場「にこにこらんど」・認定こども園「あいあい」の整備 ○乳幼児等医療給付事業の開始（小学生～高校生の通院医療費の全額助成等） ○開業医誘致助成事業の実施（市内の新たな診療所開設に対し助成） ○世界と繋がるプロジェクト（ALT の増員など英語教育の充実）	5	4	3	2	1	
<b>③冬季スポーツ拠点化プロジェクト</b> 本市の自然環境・施設環境の強みを活かして、冬季スポーツの拠点化を目指すために、冬季スポーツ合宿・大会誘致と併せて、ジュニア世代の育成強化を推進するとともに、冬季スポーツを通して故郷への誇りと愛着を持てる人材の育成に取り組みます。 【これまで進めてきた主な取組】 ○JOC や全国・全道規模の競技大会の誘致 ○「N スポーツコミッショナよろ」の設立（スポーツ団体の統合・） ○ジュニア世代の育成・強化 ○てく TECH 事業の開始	5	4	3	2	1	

項 目	評 価	現在の満足度				
		満 足	や や 満 足	ど う じ と も い え な い	や や 不 満	不 満
④生涯活躍プロジェクト	<p>少子高齢化、特に生産年齢人口の減少が進む中、年齢や国籍、性別、障がいのあるなしに関わらず、地域の担い手として参画し、それぞれのライフスタイルに応じて役割や生きがいを持つとともに、生涯健康で活躍できる環境づくりに取り組みます。</p> <p>【これまで進めてきた主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域連絡協議会等活動支援事業の実施（地域活動への支援）</li> <li>○外国人材確保事業の実施（外国人材の確保に向けた受入体制の構築）</li> <li>○部活動改革推進事業の実施（部活動のあり方について検討）</li> <li>○地域学校協働活動推進事業（地域と学校の連携・協働）</li> </ul>	5	4	3	2	1

問15 名寄市では、これまで名寄市総合計画（第2次）に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目について、現状の満足度と今後の重要度をおたずねします。

(1) あなたは、以下の項目について、現在どの程度満足していますか。 (それぞれ1つに○印)		(2) あなたは、以下の項目について、今後どの程度重視していますか。 (それぞれ1つに○印)											
項目	評価	(1) 現在の満足度					(2) 今後の重要度						
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重視する	やや重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない		
		①自然環境の豊かさ	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		②災害からの安全性	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		③道路の整備状況	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		④交通機関の便利さ	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑤除排雪の状況	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑥騒音・振動・悪臭などの環境	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑦ごみの処理・収集の状況	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑧下水・排水の処理状況	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑨水道の整備状況	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑩公園・緑地・広場の整備状況	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑪スポーツ活動や施設整備の状況	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑫生涯学習、文化活動や施設整備の状況	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑬子育て環境	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
		⑭教育環境	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑮国内外との交流	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1		

項目	評価	(1) 現在の満足度					(2) 今後の重要度					
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重視する	やや重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない	
⑯基本的個人権の尊重や男女共同の社会参画への取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑰保健・医療サービスや施設整備の状況		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑱福祉サービスや施設整備の状況		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑲農林業振興への取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑳商業振興への取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉑工業振興への取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉒観光振興への取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉓日常の買い物の便利さ		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉔地域の連帯感		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉕行政情報や催事情報の提供状況		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉖市民主体のまちづくりに向けた取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉗コンパクトシティに向けた取り組み (立地適正化計画の推進など)		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉘デジタル技術を活用した取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉙地球温暖化防止対策への取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉚移住定住促進や関係人口創出に向けた取り組み		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉛総合的な市の現状		5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

問16 出身地や他のまちと比べて、名寄市の“強み”や“弱み”は何だと思いますか。ご自由にお書きください。

(6行用意)

名寄市が進めるべき施策についておたずねします。

問17 今後の名寄市に特に期待する政策はどのようなものですか。 (3つまで〇印)

1. 農林業や伝統的な地場産業、地域の既存産業の振興
2. 商店街の活性化対策や、まちなかの居住環境の向上などの中心市街地の活性化
3. 地域の人材を育成するための特色ある教育の充実
4. 若い世代の結婚・出産・子育て支援の充実
5. 多様な世代がともに暮らせるための福祉、医療の充実
6. 安心して住み続けるための防犯、防災対策の充実
7. 道路、公園などの生活環境や産業振興のための基盤整備
8. 祭り、雪、街並みなどの地域資源を活かした観光・交流の促進
9. リサイクルや二酸化炭素の排出抑制などの地域からの地球環境対策
10. 地域独自の情報発信のためのメディアやIT基盤の充実
11. 高校や大学などと連携した新産業の創出
12. 誰もが地域の担い手として生涯活躍できる環境づくり
13. 外国人材の活用や多文化共生社会の実現に向けた取組
14. その他（具体的に： )

問18 名寄市に住み続けたい、移り住みたいと思えるような、特色を活かしたまちづくりを進めるためには、今後どのようなことに力を注ぐべきと考えますか。あてはまる取組を重要度が高い順に3つまで選んでください。  
(それぞれ数字を記入)

1. 地元製造業の強みを活かす（優良企業のPR、求人強化、企業への支援など）
2. 農業の6次産業を創出する（生産・加工・販売の一体的取組など）
3. 若者が住みやすい環境づくり（住宅取得支援、雇用の場の確保、移住者向け窓口など）
4. 市全体で子育てを応援する（学童保育の充実、通学費助成など）
5. 学力向上と施設環境の充実（子ども塾の開設、ICT活用教育など）
6. 多機能集約型の地域づくり（高齢者向け住宅の整備、介護施設の拡充など）
7. 健康づくりと医療の確保（健康づくり教室の開催、地域医療の確保など）
8. 社会参加と生きがいづくり（外出支援、高齢者人材バンクの創設など）
9. 自然の恵みを魅力に変える（河川の水質維持、街並み景観整備など）
10. まちとひとの魅力づくり（宿泊施設の整備、まちづくり活動支援など）
11. その他（具体的に： )



重要度が高い順に該当する番号を記入してください。

重要度1		重要度2		重要度3	
------	--	------	--	------	--

問19 名寄市のことでの「自慢したいもの、将来に残したいもの」は何ですか。  
ご自由にお書きください。


問20 名寄市のことでの「将来必要だと思うもの」は何ですか。  
ご自由にお書きください。


問21 10年後のあるべき名寄市の姿を、簡単なキーワードやキャッチフレーズで表現するとなったら、どのようなものが考えられますか。

――――――――――――――――――――――――――――――

<キーワード・キャッチフレーズ>

問22 終わりに、市政運営やまちづくりについて、あなたはどんなことに関心をお持ちですか。ご提案やご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

多くの設問に最後までご回答頂きありがとうございました。

(案)

## 名寄市の「暮らしやすさ」と「幸福感」に関する 地域幸福度（Well-Being）アンケート調査 ご協力のお願い

日頃から市政に格別のご理解、ご協力をいただき感謝いたします。

名寄市では、市民のみなさまからいただいたお声を第一に市民サービスのさらなる向上を目指しており、市民の皆様が日頃感じておられる「暮らしやすさ」や「幸福感」に関する地域幸福度（Well-Being）アンケートを実施させていただくことといたしました。

市民の皆様からお寄せいただいたご回答をもとに、これからまちづくりに役立てたいと考えておりますので、アンケート調査へのご協力ををお願いいたします。

なお、ご回答内容につきましては、個人を特定することなく統計的に処理いたしますので、回答いただきました皆様にご迷惑をお掛けするようなことは一切ございません。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月

名寄市長 加藤 剛士

### 地域幸福度(Well-Being)アンケートとは

人口減少や経済成長の停滞を背景に、身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念「Well-Being（ウェルビーイング）」（幸福度）の重要性が高まっています。

地域幸福度（Well-Being）アンケートは、国が示す地域幸福度（Well-Being）指標に基づいて本市の特性を分析するための調査で、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感」を数値化・可視化し、市民視点のまちづくりに生かされます。

パソコンやスマートフォン、タブレットを使用してご回答ください。

右の二次元コードを読み取って回答フォームへアクセスし、設問に沿って順番にご回答ください。

※回答を中断する場合は、そのまま画面を閉じてください。再度回答フォームへアクセスすると、続きから回答できます。

※一度回答を送信すると、その後修正はできません。

※以下のURLをブラウザのアドレスバーに入力しても回答できます。

<https://XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX>

二次元  
コード

回答期限：11月20日（木）まで

# (案)

## 《ご記入にあたってのお願い》

### 1. アンケートの対象者

■このアンケートは、名寄市に住所をお持ちの全世帯を対象に協力をお願いしています。

### 2. 回答方法

■選択式の設問は、あてはまる番号を○で囲んでください。

各設問文に（1つに○印）、（3つまで○印）などと指定してありますので、それにしたがってご回答ください。

■記述式の設問は、お考えを簡単にまとめ、回答欄にご記入ください。

■アンケートにご回答いただいた方へ、行政ポイントを50ポイント付与いたします。ポイント付与を希望する場合は、ご自身の名寄市電子地域通貨「Yoroca」のカード番号を下記欄に記入してください。なお、ポイントは12月中を目途に付与する予定です。（1カードあたり1回の付与となります）

カード番号（16桁）

### 3. お問い合わせ先

名寄市役所 総合政策部 総合政策室 総合政策課

電話：01654-3-2111（内線3313）

あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。

(1つに○印)

1. 男性

2. 女性

3. 答えたくない

問2 あなたの年齢をお答えください。

(1つに○印)

1. 19歳以下

6. 60~69歳

2. 20~29歳

7. 70~79歳

3. 30~39歳

8. 80~89歳

4. 40~49歳

9. 90歳以上

5. 50~59歳

問3 あなたのご住所の「郵便番号」をお答えください。

※郵便番号は、ハイフン（-）抜きの半角数字でご記入ください。

郵便番号 [

] (例: 096-0000 ⇒ 0960000)

問4 あなたの名寄市での通算居住年数をお答えください。

(1つに○印)

1. 5年未満

2. 5~14年

3. 15~29年

4. 30年以上

問5 配偶者の有無をお答えください。

(1つに○印)

1. 未婚

2. 配偶者あり

3. 離別・死別

問6 あなたの世帯の構成をお答えください。

(1つに○印)

1. 単身

4. 2世代世帯（自分が子）

2. 夫婦のみ

5. 3世代世帯

3. 2世代世帯（自分が親）

6. その他

問7 あなたは同居しているお子さんはいらっしゃいますか。

(1つに○印)

1. いない

2. 18歳未満の子どもがいる

3. 18歳以上の子どもがいる

4. 18歳未満と18歳以上の子どもが両方いる

問8 あなたの世帯全体の年間収入（税・社会保険料を含む）はおよそどのくらいですか。  
(1つに○印)

1. 100万円未満
2. 100万円以上 300万円未満
3. 300万円以上 500万円未満
4. 500万円以上 700万円未満
5. 700万円以上 1,000万円未満
6. 1,000万円以上 2,000万円未満
7. 2,000万円以上 3,000万円未満
8. 3,000万円以上 5,000万円未満
9. 5,000万円以上 1億円未満
10. 1億円以上

問9 あなたの最終学歴を教えてください。 (1つに○印)

※在学中の方は通っている学校を卒業見込みとして選んでください。

- |          |        |
|----------|--------|
| 1. 中学校   | 5. 大学  |
| 2. 高等学校  | 6. 大学院 |
| 3. 専門学校  | 7. その他 |
| 4. 高専、短大 |        |

地域における幸福度・満足度についておたずねします。

問10 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。  
(1つに○印)

とても幸せ		<----->										とても不幸	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0			

問11 5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。  
(1つに○印)

とても幸せ		<----->										とても不幸	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0			

問12 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。  
(1つに○印)

とても満足		<----->										とても不満足	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0			

問13 あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか。  
「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。  
(1つに○印)

とても幸せ		<----->										とても不幸	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0			

問14 自分だけでなく、身近なまわりの人がどれだけ楽しい気持ちでいると思いますか。  
「非常にあてはまる」を5点、「全くあてはまらない」を1点とすると、何点くらいになると思いますか。(1つに○印)

非常にあてはまる		<----->										全くあてはまらない	
5	4	3	2	1									

## 生活環境についておたずねします。

問15 以下の設問について、あなたの主觀で、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	選択肢				
	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 暮らしている地域は、医療機関が充実している	5	4	3	2	1
2. 私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	5	4	3	2	1
3. 暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	5	4	3	2	1
4. 私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している	5	4	3	2	1
5. 自宅には、心地のいい居場所がある	5	4	3	2	1
6. 自宅の近辺では、騒音に悩まされている	5	4	3	2	1
7. 私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる	5	4	3	2	1
8. 私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	5	4	3	2	1
9. 私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	5	4	3	2	1
10. 私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い	5	4	3	2	1
11. 私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる	5	4	3	2	1
12. 私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている	5	4	3	2	1
13. 私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある	5	4	3	2	1
14. 暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	5	4	3	2	1
15. 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	5	4	3	2	1

項目	選択肢				
	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
16. 私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる	5	4	3	2	1
17. 私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	5	4	3	2	1
18. 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	5	4	3	2	1
19. 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	5	4	3	2	1
20. 私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある	5	4	3	2	1
21. 私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある	5	4	3	2	1
22. 暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	5	4	3	2	1
23. 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	5	4	3	2	1
24. 私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである	5	4	3	2	1
25. 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	5	4	3	2	1
26. 私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい	5	4	3	2	1
27. 私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である	5	4	3	2	1

地域の人間関係についておたずねします。

問16 以下の設問について、あなたの主觀で、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	選択肢				
	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している	5	4	3	2	1
2. 私の暮らしている地域では、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである	5	4	3	2	1
3. むらしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	5	4	3	2	1
4. 私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする	5	4	3	2	1
5. 私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている	5	4	3	2	1
6. この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	5	4	3	2	1
7. 私は、見知らぬ他者であっても信頼する	5	4	3	2	1
8. 私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる	5	4	3	2	1
9. 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1
10. 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1

## 自分らしい生き方についておたずねします。

問17 以下の設問について、あなたの主觀で、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	選択肢				
	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 自分のことを好ましく感じる	5	4	3	2	1
2. 私は、身体的に健康な状態である	5	4	3	2	1
3. 私は、精神的に健康な状態である	5	4	3	2	1
4. 著らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	5	4	3	2	1
5. 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	5	4	3	2	1
6. 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	5	4	3	2	1
7. 私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	5	4	3	2	1
8. 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るために機会がある	5	4	3	2	1
9. 著らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	5	4	3	2	1
10. 私は、暮らしている地域の文化・芸術に満足している	5	4	3	2	1
11. 日頃の生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがある					

問18 終わりに、名寄市の「暮らしやすさ」やあなたの「幸福感」を高めるためのご提案やご意見がありましたら、ご自由にお書きください。



多くの設問に最後までご回答頂きありがとうございました。